

講座名	「国語科授業実践講座」 ～言語活動の充実 「文学教材の読み」を通して～		
講師	玉城きみ子（前那覇市立松川小学校 校長）		
期 日	平成23年8月8日（月）	時 間	13:30～16:00
場 所	那覇市立教育研究所 多目的ホール	人 数	小52 中4 所員2 計58
内 容	<p>1 はじめに</p> <p>2 「言語活動の充実」に向けた教材研究とは</p> <p>(1) 新学習指導要領のめざす言語活動の充実について</p> <p>(2) 国語科の目標のめざす子ども像</p> <p>(3) 授業改善を目指した教材研究について</p> <p>① 言語活動を充実させる教材研究：教材解釈の基礎について</p> <p>② 教師自身の書き込みの仕方や留意点について</p> <p>③ 子どもの書き込みの指導について</p> <p>3 簡単な教材への書き込みの自薦</p> <p>(1) 「けんかした山」の一場面を視写し、書き込みを行う。 教師の実技及び実践資料の説明</p> <p>(2) 個人での書き込みと教材解釈・ペアとの交流</p> <p>(3) 書き込んだことを教材解釈のワークシートに書き込んでまとめる。ペア交流</p> <p>(4) 教材解釈配布資料等の説明（各自の解釈と比較する）</p> <p>4 指導過程等について</p> <p>(1) 指導過程について</p> <p>① 個人学習（一人学び）</p> <p>② ペア一等対話について</p> <p>③ 一斉学習について</p> <p>④ 整理学習について</p> <p>(2) 発問・板書・ノート指導について</p> <p>(3) 授業を支える教室環境等について</p> <p>5 受講者との交流（質疑応答等）</p> <p>6 おわりに</p>		
感想 質 問	<p><input type="checkbox"/> 小 細かな教材研究の方法について学ぶことができ、大変勉強になりました。指導書や赤字本に頼らない自分の教材研究は、確かに自信に繋がり大切な宝物になると思います。今日もわずかな時間でしたが少し達成感を感じることができました。</p> <p><input type="checkbox"/> 中 文に書き込んでいくという方法は、今までやったことがなかったのでとても新鮮でした。書き込むことによって、自分自身も内容を理解できると感じました。</p> <p><input type="checkbox"/> 中 「子どもの気づき・考え」を基盤として授業を展開することが 習得→活用 になるということがよく理解できました。即実践に繋がる講座で感謝です。</p> <p><input type="checkbox"/> 中 小学校では基礎を重視したきめ細かな指導が行われていることがよく分かりました。改めて教材研究の大切さを実感し、良い方法も沢山学ぶことができたので、一学期後半に向けて、早速教材の「書き込み」「一人勉強のてびき」に取り組みたいと思います。</p> <p><input type="checkbox"/> 中 今日講座で「家庭が大切」ということに改めて気づかされました。自分で教材を読み取る時にやった過程を子どもたちにも取り組ませることなんですね。また、形だけの授業にならないように、何かを発見し、気づき、高められる授業を目指したいです。</p>		

